新来島サノヤス艤装岸壁補強工事のお知らせ

下記の通り、新来島サノヤス艤装岸壁補強工事を実施しますので、付近を航行される船舶は十分注意して航行してください。

1．連絡先

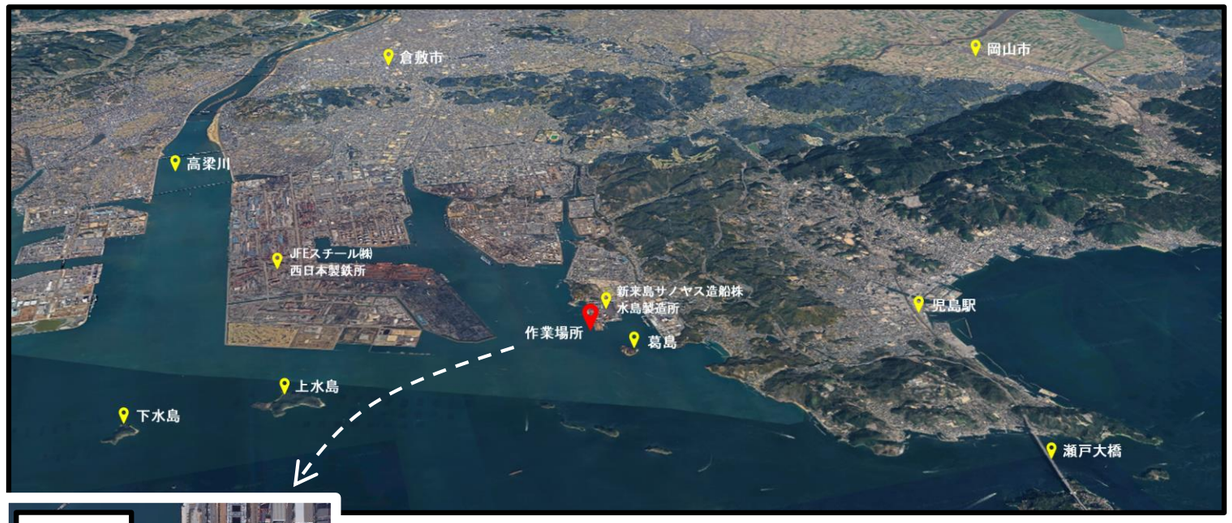
発　注　者　：　株式会社新来島サノヤス造船
元　　請　：　株式会社カナックス
施 工 業 者　：　東洋建設株式会社 サノヤス造船作業所
工事責任者　：　足立　卓也　　TEL 080-5898-8993

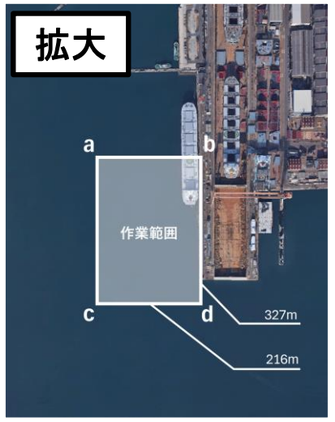
2．工事実施期間

実 施 期 間　：　令和８年５月下旬　～　令和１０年４月下旬
（予備日を含む）

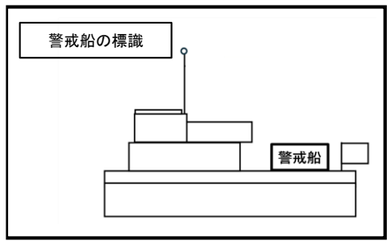
3．作業区域

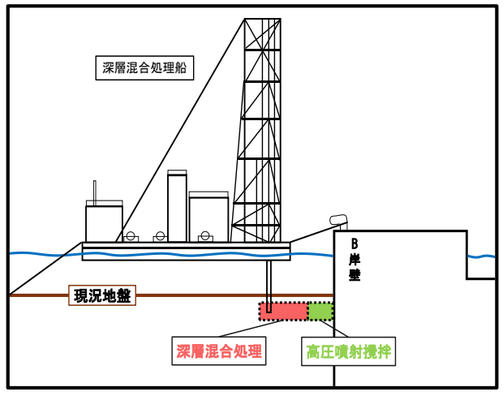
作 業 区 域 ：岡山県倉敷市児島塩生2767番地21 ㈱新来島サノヤス造船水島製造所B岸壁





座標番号	世界測地系(V系)		緯度	経度
	X座標	Y座標		
a	-169,447.19	-53,030.44	34° 28′ 16″	133° 45′ 22″
b	-169,468.13	-52,816.20	34° 28′ 16″	133° 45′ 30″
c	-169,773.64	-53,059.86	34° 28′ 06″	133° 45′ 21″
d	-169,795.50	-52,846.64	34° 28′ 05″	133° 45′ 29″





4．作業内容

上記作業区域において、深浅測量、探査、地盤改良に伴い、潜水作業、地盤改良船を使用した作業が発生します。

１）深浅測量・磁気探査・潜水探査・ボーリング調査を行います。潜水作業が発生する際は警戒船を一隻配備し、作業範囲付近の警戒にあたります。

２）地盤改良工では、初めにDCM船を使用し海底地盤をセメントミルクにより改良する深層混合処理を行います。DCM船での作業時、日々の作業終了後は固定係留するため、船の四隅に簡易標識灯を設置します。
深層混合処理完了後、超高圧ジェットと超高圧硬化剤により改良体を造成する高圧噴射攪拌（JEP-G工法）を行います。濁りの発生を抑えるため、囲い等を設置し作業を行います。

３）防食被覆工では、岸壁の鋼管矢板天端からL.W.L.-1.00mの範囲にペトロラタム工法で行います。

４）地盤改良工で海底地盤が盛り上がった場合、盛り上がり土を撤去するため浚渫を行い、現況地盤に復旧します。
浚渫作業時は濁りの発生を抑えるため汚濁防止カーテンを設置し、警戒船を配備し付近の警戒にあたります。

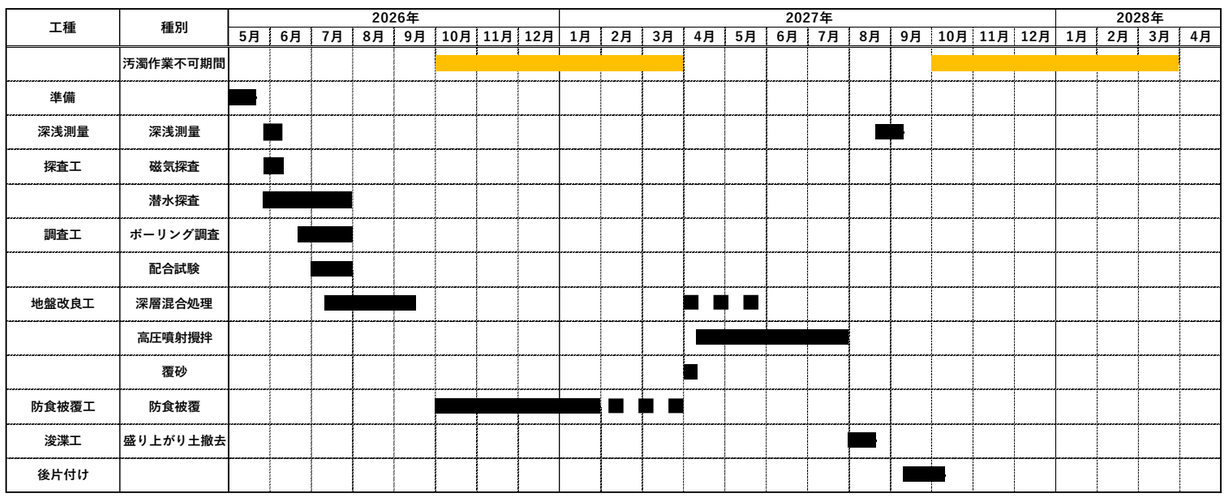
5．安全対策

１）潜水作業、地盤改良船や浚渫船を使用した作業は警戒船を作業区域に配備します。
警戒船には警戒旗・横断幕・回転灯(青色)を配備します。

２）潜水作業時はA旗を設置します。

３）深層混合処理船作業時はアンカーで固定し、アンカー位置はブイ等で明示します。

４）作業中止基準は右記の通りとします。



風　速	10m/sec以上(10分間平均)
波　高	1.0m(有義波高)
視　程	1,000m以下